

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)に関する定性的情報

(1) 当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出、生産が弱含みとなり、設備投資も減少傾向となる等、景気は下振れリスクが強まっており、海外においても、サブプライムローン問題に端を発した金融危機は、世界株式市場の混乱を引き起こし、世界同時不況の懸念が強まってきました。

プラスチック成形加工業界におきましても、1月～6月の射出成形機の国内生産は台数ベースで約7,400台、金額ベースで837億円とおおむね前年並みとなったものの、7月以降は設備投資が減速傾向となり、原油価格・資材価格の急激な価格変動と相俟って、業況判断は一段と慎重さが増しております。

このような環境下、当社グループは、コアビジネスのプラスチック製品製造機器事業において、当業界のリーディングカンパニーとして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、多様化するユーザーニーズに対応するとともに、今後の戦略部門である新規事業において新技術の開発、受注拡大に注力してまいりました。

しかしながら、売上高は押出成形関連、環境関連の大型物件が寄与したものの、設備投資の総需要の減速により標準機器が前年実績を下回り、77億2千8百万円にとどまりました。

利益面では、価格競争の激化や売上構成比の変動等により売上総利益率が計画を下回り、営業利益は4億6千8百万円、経常利益は4億3千3百万円となりました。

また、投資有価証券評価損2千1百万円等を特別損失に計上し、これから法人税、住民税及び事業税2億円等を差し引いた結果、四半期純利益は1億8千8百万円となりました。

(2) セグメント別の状況

事業の種類別セグメントでは、プラスチック製品製造機器事業は、標準機器が前年実績を下回ったこと等により売上高は73億3千9百万円、利益面では競争激化による売上総利益率の未達等により営業利益は4億5千3百万円となりました。新規事業は、環境関連の大型物件が寄与したこと等により売上高は3億8千8百万円、営業利益は1千4百万円となりました。

所在地別セグメントでは、日本では、売上高が62億8百万円、営業利益が3億2千万円となりました。中国では、売上高が10億3千4百万円、営業利益が1億7百万円となりました。その他の地域では、売上高が10億7千万円、営業利益が2千5百万円となりました。なお、所在地別セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、受取手形及び売掛金、たな卸資産が減少したこと等により2億8千7百万円減少し、99億2百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、無形固定資産が減少しましたが、有形固定資産が増加したこと等により1百万円増加し、24億4千4百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2億8千6百万円減少し、123億4千7百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金、短期借入金、未払法人税等が減少したこと等により4億8千1百万円減少し、41億6千9百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、リース債務が増加したこと等により1億7百万円増加し、15億3千5百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3億7千3百万円減少し、57億5百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、為替換算調整勘定が減少しましたが、株主資本が増加したこと等により8千7百万円増加し、66億4千2百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年9月以降の米国の金融危機は各国の実体経済の悪化へと局面を移し、わが国経済におきましても、自動車、液晶、携帯電話等、様々な業界の業況判断が急速に悪化しております。この経済環境の急変により、プラスチック成形加工業界におきましても、設備投資の中止、延期、縮小の動きが広がり、当社が従来想定していた年度後半の受注金額の確保が困難となったため、連結売上高は前回予想を600百万円下回る見込みとなりました。利益面におきましても、設備投資の総需要の減少に伴う受注競争激化による販売価格の下落を、原価低減努力では吸収しきれず、営業利益は280百万円、経常利益は300百万円、当期純利益は210百万円、それぞれ前回予想を下回る見込みです。

4. その他

四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

当社は従来、低価法を採用しておりましたが、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、子会社を含めて「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用しております。なお、これによる影響額はありません。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、これによる影響額はありません。

④ リース取引に関する会計基準の適用

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。なお、これによる影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,790,712 | 2,718,243 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,979,916 | 5,299,090 |
| 商品及び製品 | 482,308 | 396,356 |
| 仕掛品 | 593,748 | 823,989 |
| 原材料及び貯蔵品 | 856,565 | 745,973 |
| その他 | 308,097 | 306,622 |
| 貸倒引当金 | △108,591 | △99,864 |
| 流動資産合計 | 9,902,757 | 10,190,412 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,771,390 | 1,731,334 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 54,308 | 72,411 |
| その他 | 43,407 | 50,571 |
| 無形固定資産合計 | 97,716 | 122,982 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 592,806 | 606,913 |
| 貸倒引当金 | △17,160 | △17,844 |
| 投資その他の資産合計 | 575,646 | 589,069 |
| 固定資産合計 | 2,444,752 | 2,443,386 |
| 資産合計 | 12,347,509 | 12,633,798 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,030,726 | 2,105,052 |
| 短期借入金 | 532,145 | 682,260 |
| 1年内償還予定の社債 | 500,000 | 500,000 |
| 未払法人税等 | 231,263 | 292,121 |
| 製品保証引当金 | 182,565 | 165,531 |
| 役員賞与引当金 | 11,300 | 27,600 |
| その他 | 681,789 | 878,943 |
| 流動負債合計 | 4,169,790 | 4,651,508 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 900,000 | 900,000 |
| 長期借入金 | 106,910 | 88,040 |
| 退職給付引当金 | 279,756 | 264,934 |
| 役員退職慰労引当金 | 144,832 | 135,386 |
| 負ののれん | 30,236 | 34,902 |
| その他 | 73,594 | 4,190 |
| 固定負債合計 | 1,535,330 | 1,427,453 |
| 負債合計 | 5,705,121 | 6,078,961 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 977,142 | 977,142 |
| 資本剰余金 | 1,069,391 | 1,069,391 |
| 利益剰余金 | 4,328,508 | 4,197,226 |
| 自己株式 | △11,750 | △11,094 |
| 株主資本合計 | 6,363,291 | 6,232,665 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 46,990 | 47,708 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △1,359 |
| 為替換算調整勘定 | 55,924 | 97,052 |
| 評価・換算差額等合計 | 102,914 | 143,401 |
| 少数株主持分 | 176,182 | 178,770 |
| 純資産合計 | 6,642,388 | 6,554,837 |
| 負債純資産合計 | 12,347,509 | 12,633,798 |

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 7,728,331 |
| 売上原価 | 5,697,104 |
| 売上総利益 | 2,031,226 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,562,916 |
| 営業利益 | 468,310 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 7,805 |
| 受取配当金 | 4,399 |
| 負ののれん償却額 | 4,665 |
| その他 | 14,175 |
| 営業外収益合計 | 31,045 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 17,530 |
| 為替差損 | 24,919 |
| その他 | 23,374 |
| 営業外費用合計 | 65,824 |
| 経常利益 | 433,530 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 1,968 |
| 投資有価証券評価損 | 21,876 |
| 特別損失合計 | 23,845 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 409,685 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 200,148 |
| 法人税等調整額 | △2,060 |
| 法人税等合計 | 198,087 |
| 少数株主利益 | 22,801 |
| 四半期純利益 | 188,796 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

| | プラスチック 製品製造機器 事業(千円) | 新規事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結(千円) |
|---------------------------|----------------------------|--------------|-----------|----------------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 7,339,501 | 388,830 | 7,728,331 | — | 7,728,331 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,339,501 | 388,830 | 7,728,331 | — | 7,728,331 |
| 営業利益 | 453,663 | 14,646 | 468,310 | — | 468,310 |

(注) 事業区分は製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性を考慮して行っております。各事業の内容は次のとおりであります。

| 事業区分 | 主な事業内容 |
|--------------------|--|
| プラスチック製品製造 機器事業 | プラスチック材料等の貯蔵、輸送、混練、計量、乾燥、着色等の各工程の合理化機器の自動化システム及び金型の温度調節機器(金型温度調節機及び金型冷却機)の製造・販売・保守サービス |
| 新規事業 | 粉砕機及び環境保全関連等の各工程の合理化機器の自動化システムの製造・販売・保守サービス |

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

| | 日本 (千円) | 中国 (千円) | その他 の地域 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|------------|------------|--------------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 5,937,558 | 735,801 | 1,054,971 | 7,728,331 | — | 7,728,331 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 270,463 | 298,411 | 15,466 | 584,341 | (584,341) | — |
| 計 | 6,208,021 | 1,034,212 | 1,070,438 | 8,312,673 | (584,341) | 7,728,331 |
| 営業利益 | 320,186 | 107,965 | 25,129 | 453,281 | 15,028 | 468,310 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度及び経済活動の類似性によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

その他の地域……アメリカ合衆国・シンガポール・マレーシア・タイ・台湾

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

| | 東アジア | 東南アジア | 北米 | その他の地域 | 計 |
|------------------------------|-----------|---------|---------|--------|-----------|
| I 海外売上高(千円) | 1,014,938 | 840,010 | 439,712 | 98,339 | 2,393,000 |
| II 連結売上高(千円) | | | | | 7,728,331 |
| III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%) | 13.1 | 10.9 | 5.7 | 1.3 | 31.0 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 東アジア……中国・台湾・香港・韓国

このうち、中国における売上高は739,627千円(連結売上高に占める割合9.6%)であります。

(2) 東南アジア……タイ・シンガポール・マレーシア・ベトナム・インドネシア

(3) 北米……アメリカ合衆国・カナダ

(4) その他の地域……メキシコ・南アフリカ

3 海外売上高は、当社及び子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

(1) 前中間連結損益計算書

| | | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | |
|-----------------|---------|--|-------|
| 区分 | 金額(千円) | 百分比 (%) | |
| I 売上高 | | 7,703,914 | 100.0 |
| II 売上原価 | | 5,599,367 | 72.7 |
| 売上総利益 | | 2,104,546 | 27.3 |
| III 販売費及び一般管理費 | | 1,567,514 | 20.3 |
| 営業利益 | | 537,032 | 7.0 |
| IV 営業外収益 | | | |
| 1 受取利息 | 8,338 | | |
| 2 受取配当金 | 3,783 | | |
| 3 負ののれん償却額 | 4,665 | | |
| 4 その他 | 24,642 | 41,429 | 0.5 |
| V 営業外費用 | | | |
| 1 支払利息 | 17,128 | | |
| 2 コミットメントライン手数料 | 8,698 | | |
| 3 為替差損 | 6,580 | | |
| 4 その他 | 7,844 | 40,252 | 0.5 |
| 経常利益 | | 538,209 | 7.0 |
| 税金等調整前中間純利益 | | 538,209 | 7.0 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 222,804 | | |
| 法人税等調整額 | △8,180 | 214,624 | 2.8 |
| 少数株主利益 | | 35,365 | 0.5 |
| 中間純利益 | | 288,219 | 3.7 |

(2) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

| | プラスチック 製品製造機器 事業(千円) | 新規事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結(千円) |
|---------------------------|----------------------------|--------------|-----------|----------------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 7,446,346 | 257,567 | 7,703,914 | — | 7,703,914 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,446,346 | 257,567 | 7,703,914 | — | 7,703,914 |
| 営業費用 | 6,837,804 | 329,077 | 7,166,881 | — | 7,166,881 |
| 営業利益(△は損失) | 608,542 | △71,509 | 537,032 | — | 537,032 |

(注) 事業区分は製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性を考慮して行っております。各事業の内容は次のとおりであります。

| 事業区分 | 主な事業内容 |
|--------------------|--|
| プラスチック製品製造 機器事業 | プラスチック材料等の貯蔵、輸送、混練、計量、乾燥、着色等の各工程の合理化機器の自動化システム及び金型の温度調節機器(金型温度調節機及び金型冷却機)の製造・販売・保守サービス |
| 新規事業 | 粉砕機及び環境保全関連等の各工程の合理化機器の自動化システムの製造・販売・保守サービス 食品材料、医薬品原料等の貯蔵、輸送、混練、計量、乾燥、着色等の各工程の合理化機器の自動化システムの製造・販売・保守サービス及び微細発泡プラスチック新素材(MCF)製造成形機の製造・販売・保守サービス |

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

| | 日本(千円) | 中国(千円) | その他の地域(千円) | 計(千円) | 消去又は全社(千円) | 連結(千円) |
|-----------------------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 5,738,363 | 705,750 | 1,259,800 | 7,703,914 | — | 7,703,914 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 382,828 | 366,738 | 56,347 | 805,914 | (805,914) | — |
| 計 | 6,121,192 | 1,072,488 | 1,316,147 | 8,509,828 | (805,914) | 7,703,914 |
| 営業費用 | 5,715,263 | 1,013,771 | 1,233,640 | 7,962,675 | (795,793) | 7,166,881 |
| 営業利益 | 405,928 | 58,717 | 82,506 | 547,153 | (10,120) | 537,032 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度及び経済活動の類似性によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

その他の地域……アメリカ合衆国・シンガポール・マレーシア・タイ・台湾

【海外売上高】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

| | 東アジア | 東南アジア | 北米 | その他の地域 | 計 |
|--------------------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|
| I 海外売上高(千円) | 1,277,198 | 804,642 | 319,046 | 215,998 | 2,616,886 |
| II 連結売上高(千円) | | | | | 7,703,914 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 16.6 | 10.4 | 4.1 | 2.8 | 34.0 |

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 東アジア……中国・台湾・香港・韓国

このうち、中国における売上高は778,592千円(連結売上高に占める割合10.1%)であります。

(2) 東南アジア……タイ・シンガポール・マレーシア・ベトナム・インドネシア

(3) 北米……アメリカ合衆国

(4) その他の地域……メキシコ・サウジアラビア

3 海外売上高は、当社及び子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。